

科目	精神障害作業療法学実習	担当	坂井 一也	履修学年	3年
時間数	90分×時限×24回(週1回)	履修区分	選択	単位数	1単位

【授業目標・到達目標】

事例研究を通して、精神科作業療法についての知識・技術を身につけることを目標とする。また、精神保健福祉関連の基礎知識を習得する。

①精神科作業療法の評価・治療を説明できるようになること。②集団精神科作業療法を実践できるようになること。

【履修注意】

グループによる実践、演習が主となるので、積極的な授業参加を期待する。
毎回出席を原則とする。

【評価方法】

出席、授業態度(居眠り、私語などは減点、積極的な発言などは加点になることがある)、レポート、筆記試験

【試験について】

筆記試験

再試験対象者の条件： 試験等の総合成績60点未満

【予習・復習】

「精神障害作業療法学Ⅰ・Ⅱ」「精神医学」を復習しておくこと。

【教科書】

書籍名： 臨床精神科作業療法入門 著者： 田端幸枝・谷口英治・山崎郁子 編 出版社： 文光堂

書籍名： 作業療法技術ガイド第3版 著者：石川齋・古川宏 編 出版社： 文光堂

【参考書】

【その他の注意事項】

【授業計画・内容】

回数	項目	内容
1・2	オリエンテーション	オリエンテーション・精神科作業療法の現状・課題
3・4	論文抄読	論文集・整理
5・6	事例報告書の書き方	ICFによる症例報告書の書き方・考え方
7・8	事例報告書の書き方	グループによる事例報告書・演習
9・10	事例報告書の書き方	まとめた事例を報告・発表
11・12	事例報告書の書き方	個人による事例報告書・演習
13・14	事例報告書の書き方	まとめた事例を報告・発表
15・16	集団作業療法演習	集団作業療法・演習
17・18	集団作業療法演習	集団作業療法・演習
19・20	レクリエーション演習	精神障害者に対するレクリエーション演習・体験
21・22	精神科作業療法	論文・著書・まとめ
23・24	事例報告演習まとめ	事例報告演習の総まとめ